

2005年

**5**  
月号

# 組合会報

〈発行所〉  
**埼玉県鍍金工業組合**  
 〒331-0811

さいたま市北区吉野町2-222-7

TEL 048(666)2184

FAX 048(652)7631

〈発行人・理事長〉

吉田 勇

〈編集人・総務委員長〉

柿沼 信夫

## —今月号の主な内容—

組合創立40周年記念式典	2	人材確保推進事業「新しい人材のつくり方／ 発掘のしかた」	6
平成16年度埼玉県めっき技術競技会及び 排水管理優良事業所表彰式の報告	4	第3回ボウリング大会	8

**平成17年度 人材確保推進事業****122号**

(岩槻城址公園)

## 組合創立40周年記念式典を挙行

1月19日、賀詞交歓会並びに異業種交流会を併せて開催

埼玉県鍍金工業組合は組合創立40周年記念式典を平成17年1月19日正午過ぎより、さいたま市のJR大宮駅近くの大宮サンパレスにおいて開催した。同式典は平成17年新春賀詞交歓会に併せて開かれたもので、組合員、賛助会員、来賓ら約115名が出席した。

式典は柿沼信夫総務委員長の司会で行われ、冒頭、国歌斉唱、業界物故者への黙祷に続いて、野口武副理事長が開会の挨拶を述べ、理事長が次のように挨拶した。

「埼玉県鍍金工業組合は、昭和40年に高度経済成長の負の遺産とし



ての河川の水質悪化に対する水質汚濁防止法を受け、従来よりあつた任意団体を核とし、全県下を一つとした組織として発足した。以来、排水、大気、土壤といった環境問題の対応を中心とし組合活動を展開してきた。組合の歴史は、武副理事長が開会の挨拶を述べ、理事長が次のように挨拶した。

として対応に苦慮しており、最大のテーマだが、21世紀は環境問題の解決なくして企業の存立はありえないといった考え方の上で正面から取り組んでいるところである。

ところで、埼玉組合の40年の歴史の中で、全国に誇れるものが二つある。まず一つは、めっき技術競技会である。これは県との共催で昨年度47回を迎えた。組合設立以前から実施しており、現在、全国鍍連で実施しているめっき技術コンクールももとは埼玉組合のめっき技術競技会をモデルとしたものである。平成3年には韓国鍍金工業協同組合から役員が来県し、めっき技術競技会の実施指導の要請を受け、埼玉方式を指導したが、お

そらく今日でも続けて実施しているものと思う。もう一つが排水管高揚を図る目的で表彰制度を発足させた。県の協力で最も優れた事業所には知事より感謝状が授与される。この表彰制度も全鍍連に導入され、今日実施されているが埼玉県が先駆けした事業である。

ところでこの10年間、日本の製造業は大きく変貌した。製造拠点の海外移転と途上国との価格競争で国内の製造業は体质を変えざるを得ない局面に立たされ、対応できないところは消滅といった厳しい場面を迎えてきた。その結果、多くの下請的企業は淘汰され、我々業界においても同様の影響を受け、組合員の大幅減少といった事態に至っている。まことに残念なことだが、これも時代の流れかと受け入れざるをえないことである。昨年は国の内外で自然災害が多発し、中でもインド洋での地震による大津波が未曾有の被害をもたらした。実態が明らかになるのにはまだ時間が必要ことと思うが、自然の

力の前では人間は無力であるとい

力を切にお願い申し上げる」

ぞれ組合創立40周年を讃える祝辞

いたくを知る』という言葉があつ

うことを痛感させられた出来事で  
あつた。被災者の一日も早い立ち

近の世相を踏まえ、環境問題と南  
方熊楠の業績、「科学」の基本的な  
概念、戦争と「正義」そして国益、  
さらに宗教と神話など、さまざまな

を述べ、最後に山本正宏副理事長  
が閉会の挨拶を述べ、記念式典を  
終了した。

組合設立時の想い出をはじめ、最  
後はトリといふことで、飛躍が期  
待されている。天皇、紀宮様とも  
にトリ年ということで、中でも紀  
宮様はご成婚という大変おめでた  
い年である。ぜひ明るい一年であ  
ることを念願する。私達の40周年  
は一つの通過点である。また新たに  
一步を今年から踏み出すことに  
なるが、日本の製造業を将来にお  
いてもサポートをする重要な産業と  
してあり続けるためにも、さらな  
る努力が必要ではないかと思う。

祝宴は仁科俊夫総務副委員長の  
司会で行われ、冒頭、吉田勇理事  
長が「今年、日本で満開の経済と  
万博が開催され、新空港も開港  
するのが中部地区である。名古屋  
で万博が開催され、新空港も開港  
する。我々にとって心強く思うの  
は我々業界の全国組織の会長が名  
古屋でたくさん稼いでいるといふ  
ことである。今年はそういう会長  
を先頭に、我々業界が盛り上がる  
ことを期待したい。先日、神奈川  
県メック工業組合の新年会に出席  
させていただいたが、神奈川組合  
の理事長の話では神奈川も、対前  
年度比80%プラスと、大変景気が  
よいということであった。景気は  
西から回復気味で、いよいよ埼玉  
の近くまできたと思うので、今年  
は大いに期待したいと思う。今年  
の正月に読んだ経団連の牛尾治朗  
さんが書いた本に『粗にありてせ

直りを念じてやまない。今年の干  
支はトリということで、飛躍が期  
待されている。天皇、紀宮様とも  
にトリ年ということで、中でも紀  
宮様はご成婚という大変おめでた  
い年である。ぜひ明るい一年であ  
ることを念願する。私達の40周年  
は一つの通過点である。また新たに

組合設立時の想い出をはじめ、最  
後はトリといふことで、飛躍が期  
待されている。天皇、紀宮様とも  
にトリ年ということで、中でも紀  
宮様はご成婚という大変おめでた  
い年である。ぜひ明るい一年であ  
ることを念願する。私達の40周年  
は一つの通過点である。また新たに

一步を今年から踏み出すことに  
なるが、日本の製造業を将来にお  
いてもサポートをする重要な産業と  
してあり続けるためにも、さらな  
る努力が必要ではないかと思う。  
日本の国はこれからも製造業が經  
済の中心としてあり続けるといわ  
れている。日本国民は世界一もの  
づくりに適した人種で、決して中  
国には追い抜かれることはないと  
といわれている。今、我々に必要  
なのは自信と元氣である。これか  
らも組合発展に努力していくたい  
と思う。今日の組合を築き上げて  
くれた先輩諸氏に感謝申し上げる  
とともに、これからも組合員の皆  
様はじめ関係各位のご支援。ご協

続いて、小林満専務理事の司会  
のもと、記念表彰式として、埼玉  
県知事表彰ほか、埼玉県中小企業団  
体中央会会長表彰、埼玉県鍍金工  
業組合理事長表彰、同感謝状表彰  
など一連の記念表彰が行われ、表  
彰のあと、受彰者を代表して埼玉  
県知事表彰を受けた柴崎義史氏が  
謝辞を述べた（表彰者別掲）。

表彰式のあと、ふたたび柿沼信  
夫総務委員長の司会のもと、来賓  
祝辞に入り、衆議院議員・小島敏  
男氏、埼玉県知事・上田清司氏  
（代理）、元参議院議員・浜田卓二  
郎氏、埼玉県議会議員・奥ノ木信  
夫氏、全国鍍金工業組合連合会会  
長・笛野不二夫氏、さいたま商工  
会議所会頭・平沼康彦氏らがそれ

続いて、来賓の埼玉県産業技術  
総合センター総長・遠藤勲氏、さ  
いたま市環境部部長・竹折璋久氏、  
川口市長代理・矢部弘氏、近隣めつ  
き組合代表東京都鍍金工業組合理  
事長・大村功作氏らが祝辞を述べ、  
次いで、吉田勇理事長、島村周作  
常任顧問理事、全鍍連元会長・草  
間英一氏、同石井博氏、同前会長・  
渡邊正勝氏、同専務理事・布袋屋  
皓造氏、同前専務理事・上野顯三  
氏らが登壇して鏡開きを行い、全  
鍍連元会長の草間英一氏の乾杯の  
発声で祝宴に入り、出席者一同、  
親睦を深めた。

なお、式典における被表彰者は  
創立40周年と新年を祝して歓談し、  
次の通り。

◆40周年記念式典表彰者

▽埼玉県知事感謝状表彰

小林満（株）小林鍍金工業、

柴崎義史（マエダ鍍金工業有）

▽埼玉県中小企業団体中央会会長表彰

大塚一弘（大塚鍍金工業所）

深田孝二（カツデン株）

石井美幸（有石井鍍金工場）

仁科俊夫（仁科工業機）

山本正宏（日本ミクロ工業株）

▽埼玉県鍍金工業組合理事長表彰

生田日克己（有生田日鍍金）

甲斐野孝久（株）甲斐野テック

牧野清孝（有関根工業所）

山本正宏（日本ミクロ工業株）

須永辰雄（有朝日メック工業所）

今田三郎（有今田理研）

島田幸昌（有島田工業所）

中島義光（昭和鍍金株）

小田島晴也（東南工業株）

生形満男（吉野電化工業株）

▽埼玉県鍍金工業組合理事長感謝状表彰

埼玉県産業技術総合センター  
材料技術部（以上、敬称略）



## 平成16年度埼玉県めつき技術競技会と 排水管理優良事業所表彰式

… 平成17年2月4日、大宮国体記念会館で実施 …

埼玉県鍍金工業組合は平成17年  
(写真)。

2月4日(金)午後1時30分より

さいたま市寿能町一丁目の大宮国

体記念会館において、組合員、来

賓ら62名の出席により平成16年度

(第47回)埼玉県めつき技術競技会

表彰式並びに平成16年度排水管理

優良事業所の表彰式を開催した

当日は表彰式に先立ち、埼玉県  
産業技術総合センター材料技術部  
技術・井上裕之氏を講師に「産業  
技術総合センターの表面分析事例」  
と題した講演が行われた。

井上氏は講演で「センター所有  
の表面観察及び分析装置は光学顕  
微鏡、電子顕微鏡、レーザー顕微  
鏡などがあり、分析装置は光電子  
分光装置(XPS)、X線マイクロ  
アナライザー(EPMMA)、蛍光X  
線(膜厚計)、X線解析などがあり、  
X線光電子分光装置(X-ray Photo  
electron Spectroscopy)は分析

試料表面にX線を照射し、そこか  
ら発生する光電子(光電効果)を

測定することにより、元素分析や  
化学結合状態を分析する。またイ  
オンエッティングにより深さ方向分  
析ができる。分析手法にはワイル  
スペクトル(定性分析)やナロード  
分光光度計のことと、比較的新し

スペクトル(定量分析波形分離)  
及び深さ方向分析などある。X線  
(電子線)マイクロアナライザ(E  
PMA)(Electron Probe Micro A  
nalyzer)とは分析試料表面に電子  
を照射することにより、そこから  
発生する様々な信号を情報として、  
試料表面形状の観察及び微少部の  
元素分析や組成元素の分布状態が  
分析できる。分析手法には表面観  
察(電子顕微鏡)や点分析(定性、  
定量分析)、線分析、面分析などが  
ある」と各種分析技術について解  
説した。

続いて埼玉県産業技術総合セン  
ター材料技術部主任・鈴木昌資  
(すずきまさし)氏が「クロムメッ  
キ皮膜中の六価クロムの分析につ  
いて」と題して講演した。

鈴木氏は、一般的な分析方法は鉛、  
カドミ等の重金属類は硝酸や王水  
などに溶かして原子吸光やICP  
等で測定できる。クロムも総クロ  
ム(T-Cr)であればこの方法で  
可能だが、六価クロムのみの測定  
であると不都合が生じる。ICP  
とは誘導結合高周波プラズマ発光  
分析儀(Inductively Coupled Plasma  
Emission Spectrometer)で、試料を  
ガスとともに燃焼室へ送り、その燃  
焼ガスを高周波電界によって電離  
させ、電離した試料ガスを光源とす  
る。光源からの光は、試料ガスによ  
る吸収によって光強度が弱ま  
る。この吸収量を測定して、試料ガ  
ス中の元素濃度を算出する。

## 平成16年度（第47回）埼玉県めっき技術競技会表彰企業一覧

部 門 表彰区分	装飾用クロム めっきの部	亜鉛めっきの部	工業用クロム めっきの部	バレルめっきの部
埼玉県知事賞	(株)甲斐野テックス (川越市)	(有)池澤鍍金工業所 (草加市) 光沢	川口ハードクロム 工業(有) (川口市)	押尾化学工業(有) (横瀬町)
埼玉県労働商工部長賞	(有)坂寄鍍研精工 (鳩ヶ谷市)	(株)古河電鍍 (上尾市) 有色	吉野電化工業(株) (越谷市)	カツデン(株) (草加市)
埼玉県産業技術総合セ ンター総長賞	小松原鍍金工場 (熊谷市)	(有)阪本鍍金 (さいたま市) 有色	(株)精硬クローム工 業 (川口市)	(有)小築鍍金工業所 (さいたま市)
埼玉県中小企業団体中 央会長賞	(有)小林鍍金工業 (川口市)	(株)サン化学 (熊谷市) 有色	新硬クローム工業 (株) (鳩ヶ谷)	(株)古河電鍍 (上尾市)
埼玉県鍍金工業組合理 事長賞	(株)サニー電化 (戸田市)	吉野電化工業(株) (越谷市) 有色	ダイヤ技研(株) (戸田市)	(株)小林鍍金工業 (さいたま市)
日本工業新聞社賞	五光鍍金工業(有) (草加市)	(株)古河電鍍 (上尾市) 光沢		
産業通信社賞	(有)渡辺鍍金工業所 (戸田市)	(有)池澤鍍金工業所 (草加市) 有色		

## ▼表彰式

分光光度計のこと、比較的新しい機器であるが、最近広く導入されており、特に質量分析装置付き（ICP-MS）は最も高感度である。また、多種の元素と同時に測定できるという利点がある」と解説した。

続いて行われた表彰式は小林満専務理事の司会で進められ、山本正宏副理事が開会の挨拶を述べたのに続き、主催者を代表して吉田理事長が次のように挨拶した。

「本日はめっき技術競技会並びに排水管理優良事業所、二つの表彰式を開催いたしましたところ、県からは環境防災部長、県産業技術総合センター研究所長、県中小企業団体中央会会長、審査員の星野先生ほか多数の皆様方をむかえ、盛大に挙行できることを御礼申し上げる。過日、私どもの40周年記念式典を開催したが、皆様のご協力をもちまして盛大に挙行することができた。厚く御礼申し上げる。また、埼玉県めっき技術競技会も第47回を迎えた。

続いて来賓の挨拶に移り、まず埼玉県環境防災部副部長・荻野正夫（おぎのまさお）氏が表彰にあたって同環境防災部長・今井栄一氏の挨拶を代読した。

「おぎのまさお」氏が表彰にあたって大勢の方が知事より感謝状をいただけるようレベルアップしたいと思っている。環境問題とは切っても切れない関係にある。優秀な事業所を模範として大勢の方が知事より感謝状をいただけるようレベルアップしたいと思っている。また、埼玉県産業技術総合センター研究所長・内田千美（うちだかずみ）氏が挨拶、さらに埼玉県

平成17年5月24日

中小企業団体中央会専務理事の下  
境英夫氏が同中央会会長・大久保  
政一氏の挨拶を代読し、祝辞を述べた。

次いで小林満専務理事より来賓紹介があり、そのあと、めつき技術競技会の表彰式が行われ、小松原秀元技術教育委員長が応募件数と審査に係わる経過報告し、今井昭雄副委員長より各賞の受賞企業が発表され（前頁表参照）、各賞別に受賞企業の代表にそれぞれ表彰状と記念品が授与された。表彰のあとには同競技会の審査を担当した浅川和昭氏が講評を述べ、競技会の表彰式を終えた。

## 排水管理優良事業所表彰

## 11年以上無事故無違反の事業所

## 埼玉県知事感謝状

続いて平成16年度排水管理優良

事業所表彰に移り、大塚一弘環境

保全対策委員長が表彰に関する審

査の経過報告を行い、次いで牧野

清孝副委員長より表彰事業所が発表され、表彰が行われた。

今回より11年以上連続で排水処

理において無事故無違反の一事業所（兼松精鍛工業有、株イシワタ）が埼玉県知事より感謝状をいたしました。

以上のあと、めつき技術競技会および排水管理優良事業所の受賞企業を代表して（株）甲斐野テックスの甲斐野孝久氏が謝辞を述べた。

このあと野口武副理事長が閉会の辞を述べて表彰式を終了し、会場を別室に移して懇親会を開催した。

なお、平成16年度排水管理優良事業所として表彰された事業所は次の通りである。

## ◆平成16年度排水管理優良事業所表彰企業

## 所表彰企業

▽第1支部＝（株）サニー電化、新田興業（株）（4年連続）

▽第2支部＝（株）大松表面化工所（12年連続）、（株）甲斐野テックス（2年連続）、（株）島崎鍛金（13年連続）、（株）長沢製作所、日新電化（株）、光陽金属工業（株）（7年連続）

▽第3支部＝（有）川口製作所、（有）関東メック工業、栄電子工業（株）（4年連続）

▽第4支部＝（有）朝日メック工業所、上尾メック工業団地協同組合

（4年連続）

▽第5支部＝（株）イシワタ（21年連続）、（有）小林鍛金工業所（10年連続）、五光鍛金工業（有）（6年連続）、双葉硬質クローム工業所（4年連続）、（株）安藤化成埼玉事業所（10年連続）、（有）植木硬質クローム工業所

（4年連続）

▽連続表彰

- ・埼玉県知事感謝状（11年以上）＝（有）ケーミュケー、兼松精鍛工業（有）（24年連続）、（株）大宮鍛金工業、（株）仁科工業
- ・埼玉県環境防災部長感謝状（6年連続）＝五光鍛金工業（有）、（有）小林鍛金工業
- ・埼玉県鍛金工業組合理事長表彰（5年連続）＝精硬クローム工業（株）
- ・埼玉県鍛金工業組合理事長表彰＝（有）共栄工業（以上）

## &lt;人材確保推進事業&gt;

## 3月15日、雇用管理セミナー

## 「新しい人材のつくり方／発掘のしかた」

埼玉県鍛金工業組合（吉田勇理事長）

埼玉県鍛金工業組合（吉田勇理事長）

一環として平成17年3月15日（火）午後4時より「新しい人材のつくり方／発掘のしかた」と題して、

さいたま市「ラフレ」5階柏の間において雇用能力開発機構埼玉センター・矢能彰先生にお願いし、雇用管理セミナーを開催した。

小林満専務理事の司会により座談会風に始められ、矢能氏は「ヒ

## SONYのトップ人事に思う

**総務副委員長 仁科俊夫**

ハワード・ストリングガーという名前を今年の3月6日以前に何人の人が知っていたらうか。

かつて、日産自動車のCEOのカルロス・ゴーン氏が誕生したときには、百年前であれば、国粹主義者から闘論にあうだろくと言っていた。その後がリバイバルプランをもってV字回復を果たしルノーに帰るといふそんな時、あのSONYのCEOに就任するという。外人だからといって、偏見を持って差別する気は無いが、やはり受け



入れには抵抗感が伴う様な気がする。

6年前まで、米国で有名なプロデューサーであったことは業界通の人は知つてたが、英フイナンシャルタイムズ紙は、今話題のホリエモン等が行つてているM&Aを通じての手腕が評価されたと分析している。ただ、あのSONYの『自由闊達な理想工場』が古くなつたのは事実かもしれないが、ものづくりを業としている我々としては寂しい気持ちになると同時に、俗に言う「現場」をどこまで知っているのかと反発したくなる。地味だけれども、大切なことであると断言したい。ただ、出井前会長曰く「前の時代の人達が出て行かないとページはめくれない」に集約されるのかもしねない。



トは自分ひとりで生きているのではない。ヒトは人により生かされている（梅原猛）「ラジオ深夜便」から）。本人の能力よりも経営者や上司等の何かのキッカケでヒトの能力は伸びる。ヒトの能力をどう引き出すかは管理職の責任でもある」と講演、矢能先生自身も若いときは先輩や上司からも「このごろの若いものは」と言われていたそうである。

矢能氏はまた、一例として、座標軸を用い、働く人の性格と四つ離職の原因は六割近くが会社の上司又は同僚との人間関係での理由である。「やってみせ、言って聞かせてやらせて見て、ほめてやらねば人は動かず（山本五十六）」。この名言は彼が若いときまだ日本関係の良好な頃、アメリカ留学したとき、アメリカではまず親方自身がやってみせる。手順や急所をおしえ、まちがえそくなつたら教えてやる。本人がまあまあできたら大きな声でほめてやるそうです。帰国したのち、海軍兵学校の教官になったとき、この方法を実践したそうです。」と述べた。

さらに、同氏は、「バブル経済のはじける前とはじけたあとででも労働統計はあまり変わってない。新卒の場合で、入社して三年以内で中途退職する比率は中卒七割、高卒五割、大卒ほぼ三割である。数年経過して追跡調査してみると、会い、人間関係によって大きく左右されると説明した。

さらに、同氏は、「バブル経済のはじける前とはじけたあとででも労働統計はあまり変わってない。新卒の場合で、入社して三年以内で中途退職する比率は中卒七割、高卒五割、大卒ほぼ三割である。数年経過して追跡調査してみると、会い、人間関係によって大きく左右されると説明した。

の仕事の領域について解説、働く人の能力は、各領域とも人との出会い、人間関係によって大きく左右されると説明した。

では、「質問のある人は残つてもい



いですよ」というと、約三分の一ぐらいの人たちが残り、それまで黙っていた者も少しづつ自分の今までの生き方を話すようになります。約七割の人が真剣に就職を考えており、約三割はどうしたら

いいかわからないそうです。なかにはどうしてもこれをやりたいので、それでフリーターをやっていました。約七割の人が真剣に就職を考えたり、約三割はどうしたら

矢能氏は、また、再就職のためのセミナーも県では用意しており、終了すると、語った。

## 人生は歯車

技術教育副委員長 今井昭雄

私は昭和三十年、地方より金の玉子ともてはやされた時代に社会の一員として現在の職業に従事してまいりました。今ではこの道五十五年、自立三十五年です。今やシルバー年齢となり、一生を振り返ると一人の経済出荷額は数字では表せない仕事をしてきたわけです。組織の歯車

の様に止まりもせず廻ってきました。その間で何万の人々に出会い、大小の歯車となり乗り切つて参りました。客先の説得で海外まで足を踏み込み、歯車を廻す人生となり、一方、鍛金組合という役員組織に組み込まれ、小さな自分の歯車が止まらずに廻り続ける様、努力致す心得です。人生は組織であり本丸は家庭、家族であり、そこから全てが発出です。

最近組合に対するアンケートが配付されました。特別な要望もなく、大きな組織に協力しあえる組合員としての自覚あります。



## 第3回 ボウリング大会開催

3月11日、大宮ハタボウル  
組合員ら35名が参加

二週間程度の研修を無料で受けられると報告した。

約一時間の予定であったが、大変参考になる雇用管理セミナーを終了した。

埼玉県鍛金工業組合（吉田勇理事長）は、平成17年3月11日（金）人材確保推進事業の一環として、ボーリング大会を開催した（写真）。今年で第3回目となり、健康増進、モラール向上の機会として、総勢35名により盛大に開催した。会場の大宮ハタボウル（さいたま市大宮区下町三・七）は大宮駅東口徒歩10分のところにあります。競技方法は二ゲームトータルのスコアで競い、同スコアの場合は年齢の高い方を高順位とします。6時30分より新谷裕司埼鍛会会長よりルール説明を受けたあと、ゲームが開始され、あちらこちらから拍手や歓声が聞かれ、かなりリラックスしたムードでゲームを楽しんでいました。ゲーム終了後、すぐ近くのさいたま市民会館おおみや内にある「レストラン山水」へ移動し、野口武副理事長より挨拶のあと、新谷裕司埼鍛会会長司会による表彰式が行われ、今回は成績順に自分のほしい商品を選択できる方法で優勝、準優勝、3位のほか「ハイスクア賞」「平行賞」など全員に参加賞が贈られた。優勝者は次

多くの功績を残した全国鍍金工業組合連合会元専務理事の白瀬懋氏が2月22日夕刻、老衰のため逝去了。

★優勝者＝女性の部・辻 正江様（写真）、シニアの部・高橋 一豊様、一般の部・小林聰様  
楽しい一時を過ごしたのち、小林満専務理事の閉会の挨拶で終了しました。今回も埼玉鍛金会の皆様方に大変ご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。

白瀬 勲（しらせつとむ）氏

わが国めつき業界の振興発展に多くの功績を残した全国鍍金工業組合連合会元専務理事の白瀬懋氏が2月22日夕刻、老衰のため逝去了。



## 環境保全対策問題を考える

環境保全対策副委員長 牧野清孝



環境保全対策委員会の委員になつて六、七年になりました。ここ十年位前から特に環境に対する関心が高く、規制も年々厳しくなってきています。水質に

質の規制等々、環境委員の仕事としては、それらの今後の動向を組合員にいち早く詳細に伝達したり、有益な講演会を開催したり、反対に各組合員からの要望やデーターを委員会に上げたり、組合と組合員とのパイプ役として今後益々その役割は重要なのではないかと思います。

以上のことは、私たちの職業と密接に関係のある環境の問題ですが、それ以外の環境の問題として、この頃紙面を騒がせている地球温暖化の問題があります。一九九七年の国際会議で採択された『京都議定書』が発効され

された。享年95歳。白瀬氏は全国中小企業団体中央会職員時代の昭和22年に中央会の支援で設立された鍍金工業懇話会事務局長となり、その後23年に日本鍍金工業連合会

（現全鍍連）に勤務し昭和59年6月まで37年間にわたり専務理事を務め、初代大塚会長から難波会長まで14人の全鍍連会長を補佐し、大きな業績を上げ、その功績により

昭和45年に藍綬褒章、55年には勳五等瑞宝章を受章した。2月24日に行われた葬儀には業界関係者ら

多数が参列し、埼玉組合からは吉田勇理事長が参列した。

ました。十八世紀以降、産業の発展に伴い、石油や石炭などの化石燃料の利用増大でCO<sub>2</sub>が増加、これが温室効果で気温が上昇しているのです。このこと

が、異常気象を引き起こし、人類や動植物の生態系に多大なる影響を与えることが懸念されています。地球規模の対策として、温暖化の要因とされる『温室効果ガス』を大量に排出している先進国に具体的な排出削減目標を定め、その目標達成を法的に義務づけたのです。日本は二〇〇八～二〇一二年の間に、一九九〇年と比較して6%の削減を義務づけられているそうですが、私たちも身近な所から、出来る所から、例えば電気や水の無駄、ゴミの削減等から取り組んでみてはいかがでしょうか。

# 化学物質取扱量の平成15年度集計結果について

……埼玉県……

化学物質は私たちの生活を支える様々な製品の原料となっており、製造から廃棄までには多くの化学物質が使われています。化学物質による環境汚染を未然に防止するためには、人体に対する有害性が明確な化学物質を規制するだけでなく人の健康や生態系に悪い影響を及ぼすおそれ（環境リスク）のある化学物質に関する情報を社会全体で共有し、環境リスクの低減に向けて行動することが重要です。

このため、埼玉県では対象となる事業者（表-1）が年間の取扱量を自主的に把握し報告する制度を設け、平成14年度集計結果から物質別や業種別に整理してホームページに掲載しています。

表-1 対象となる事業者

化学物質の種類	県が指定した499物質
業種	製造業など23業種
従業員数	全社で21人以上
年間取扱量	0.5トン以上(事業所ごと)

平成15年度集計では、報告事業所数は1,821件、年間取扱量の合計は736,353トンでした。

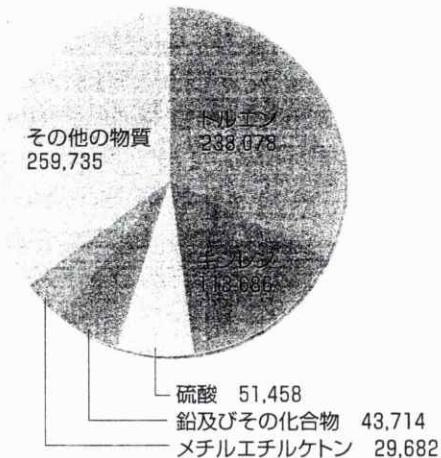
業種別にみると化学工業、燃料小売業（ガソリンスタンドなど）の取扱量が多く（表-2）、全業種の61%を占めています。

表-2 取扱量上位5業種の報告内容

業種	取扱量(トン)	件
化学工業	246,568	173
燃料小売業	203,658	550
石油製品・石炭製品製造業	51,586	7
電気機械器具製造業	50,856	77
石油販売業	46,262	17

また、取扱量を物質別にみると、ガソリンや塗料に含まれるトルエンが第1位で、キシレン、メチルエチルケトンとともに大気へ排出されやすい化学物質の取扱量が多くなっています（図）。

図 取扱量上位5物質とその量（単位：トン）



埼玉県では、今後も適正管理と排出抑制を働きかけ、正確な情報提供を行うとともに、県民・事業者・行政による意見交換（リスクコミュニケーション）を推進するなど、環境リスクの低減を目指した化学物質対策を進めています。

表-3 取扱量上位5物質の用途

物質の名称	用 途
トルエン	ガソリン成分、溶剤
キシレン	ガソリン・灯油成分
硫 酸	基礎原料として使用
鉛及びその化合物	バッテリー、光学ガラス
メチルエチルケトン	合成樹脂、溶剤

お問い合わせ先 ■県化学保安課有害化学物質担当

TEL:048-830-2986 FAX:048-830-4768

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A09/BR00/core.html>

## ご存知ですか？個人情報保護法

### ▼平成17年4月1日から完全施行▲

「個人情報の保護に関する法律」が平成17年4月1日から全面的に施行されます。

この法律には、民間の事業者における個人情報の取扱いのルールなどが定められていて、各事業者は個人情報の保護に、今後一層の配慮が必要となります。

#### ▼基本理念（法第3条）

「個人情報は、個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものであることにかんがみ、その適正な取扱が図られなければ

「個人情報取扱事業者」として位置付けており、これに該当する事業者に対しては特に義務規定等を定めています。したがって各事業者は自らが「個人情報取扱事業」に該当するか否か判断し、これに該当する事業者は法施行までに必要な措置を講じ、適切に対応しなければなりません。

#### ▼新潟県鍛金工業組合から 震災義援金の礼状

2 電話＝03（3581）371

としておりますが、震源地に近かった長岡・見附・柏崎地区は、先般ご報告させていただきましたところ零れた程度で大きな被害は無くほつ

幸い組合員が集中している三条・燕地区におきましては槽から液が零れた程度で大きな被害は無くほつ

り厚くお礼申し上げます。

日頃、当組合運営にご協力を賜り厚くお慶び申し上げます。

震災義援金のお礼について謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

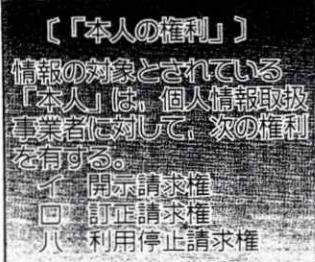
理事長 吉田 勇 殿  
新潟県鍛金工業組合 理事長 井筒 昇

#### 〔義務規定等のイメージ〕

基本理念を踏まえ  
個人情報の適切な  
保護に努める

個人情報取扱事業者

個人情報取扱事業者  
以外の事業者



埼玉県鍛金工業組合では昨年11月18日に新潟中越地震の見舞金として新潟県鍛金工業組合に30万円を寄贈したが、本年1月25日付けで同組合より埼玉組合あて左記の礼状が届いた。

〔礼状〕

埼玉県鍛金工業組合

貴殿より、組合員の方々によろしくお伝えいただきますようお願い申し上げますとともに、貴組合のますますのご発展をお祈り申しあげます。

敬具

# METEC '05

5月26日(木)～28日(土)  
東京流通センターで開催

## 表面処理機材総合展。日本鍍材 料協組主催でリニューアル

同展は、表面処理機材を一堂に集め展示し、需要先である加工業者並びにその発注先であるメーカーなどに機材の新製品等の情報を提供するとともに需要先からの技術相談、要望などを受ける、いわば表面処理機材のサプライヤーとめっき業者との交流と商談の場であり、表面処理市場、需要拡大のための表面処理市場、需要拡大のための場でもある。

今回から特に、出展各社の経費軽減を最大限考慮し、これまでの出展料を大幅に値下げするとともに小間装飾についても安価なレンタル方式の「パッケージブース」が用意された。

また、会場には来場者と出展者が自由に商談や休憩ができるスペース「交流の場」を新設し、飲み物などのサービスを準備するほか、来場した方々全員に抽選で景品が当たる「ラッキープレゼントコーナー」にはデジカメなど豪華な景品が用意されるなど、いくつかの新たな試みが行われる。

同展は、本年より日本鍍金材料協同組合単独の主催により開催されることになり、これを機会にリニューアルして再出発することとなつた。

日本鍍金材協組では、同展開催を関係方面にアピールするとともに、表面処理機材メーカーはもと

より、めつき加工業者にも広く出展を求めている。

最近のインターネットの普及により、従来からの汎用機材情報をはじめ新技術・新製品情報は、簡単に入手できるようになり、また、多方面で技術講演会も開催され、情報入手は容易になつていて。しかし、せっかくの新技術・新製品も、「顔の見えない取引」では需要先の不安もあり、その利用・活用にも限度があるというサプライヤーの立場を踏まえ、「このようなときに小間装飾についても安価なレンタル方式の「パッケージブース」が必要と思われる」(主催者)と同展開催の主旨を語る。

日本鍍金材協同組合では、同展の開催に当たって、「全国の需要先である加工業者並びにメーカーなど、その集客に最大の努力することはあるもちろん、ご出展各社に喜んでいただけるような展示会にしていただきたい」と同展への出展を呼びかけている。

同展への出展の問い合わせは、左記まで。

（問合わせ先）

日本鍍金材協同組合事務局 TEL 03-366-3114

場町2-13-8 FAX 03-366-3114

C実行委員会事務局 TEL 03-366-2416

0025 東京都中央区日本橋茅崎

## 編集後記

表紙の写真は岩槻城趾公園です。岩槻には多くの文化財が残されています。

街中には総鎮守久伊豆神社をはじめ、龍門寺、岩槻大師など歴史ある社寺が数多く点在しています。

また、岩槻は全国有数の人形の生産地です。さいたま市は平成13年(浦和、大宮、与野)の3市が合併し誕生しました。平成15年4月1日には政令指定都市に、さら

に平成17年4月1日には歴史と文化の町、岩槻が加わりました。

さいたま市はさいたま新都心を中心として東西に荒川と元荒川が流れる水と緑に囲まれた都市にな

ります。

(柿沼信夫総務委員長)